

第 87 回 札幌陸上競技選手権大会開催要項

- 1 主催 (一財)札幌陸上競技協会
2 後援 札幌市 (一財)札幌市スポーツ協会
3 協賛
4 日時 2022年9月10日(土)~9月11日(日) 午前8時30分競技開始(両日とも)
5 会場 札幌市厚別公園競技場 〒004-0033 札幌市厚別区上野幌3条1丁目2番1号 TEL011-894-1144
6 競技種目
男子種目 ・100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 110mH 400mH 3000mSC 5000mW
4×100mR 4×400mR
・走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投(7.2kg) 高校砲丸投(6kg) 円盤投(2kg)
高校円盤投(1.75kg) ハンマー投(7.2kg) 高校ハンマー投(6.0kg) やり投(800g)
女子種目 ・100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 5000m 100mH 400mH 5000mW
4×100mR 4×400mR
・走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 ハンマー投 やり投(600g)
7 競技方法 2022年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則による。
8 出場資格 2022年度(公財)日本陸上競技連盟登録者であること。(小学生の参加は不可)
9 出場制限 **1人の出場種目はリレーを除き、2種目までとする。**
10 参加申込 個人情報について、大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。**アスリートランキング**に入力し、参加申込料を期日までに申し込むこと。

(1) エントリー方法

アスリートランキング(<http://www.athleteranking.com/>)よりエントリーすること。郵送などは受付ない

- ※ エントリーの際には、割り当ての①ID・パスワードが必要である。また、所属団体(中学校・高校など)に割り当てられている②2022年度アスリートビブスのナンバー入力が必要であるので、確認の上、お申込むこと。上記いずれかの割り当てのない参加希望者は、所属団体代表を通して、次のアドレスにメールで問い合わせし(link@plum.ocn.ne.jp)、上記①、②を取得すること。その際、必ず氏名の前に男女の別の記入をすること。

※アスリートビブス腰ナンバーカードは各団体・個人で準備すること。腰ナンバーは当日販売もあり。

注>ID・パスワードおよびナンバーは、管理委託先が休業のため、取得問い合わせに対し、返信が遅れることもある。

(2) エントリーメット

8月26日(金)24:00時間厳守(アスリートランキング入力完了 ※団体の場合は必ず審判希望も入力願います。)

- (3) 参加料受付 8月28日(金)までに必ず済ませること。遅れる場合にはメールで連絡をすること。

*送金の期日を過ぎているにも関わらず、送金あるいは遅延の連絡がない場合エントリーを取り消す。

口座振込 ゆうちょ銀行 02790-0-101525

一般財団法人札幌陸上競技協会

※必ず添付ファイルの送金連絡票にて、送金された方の氏名とチーム名連絡先を電子メールで連絡すること。電子メール sapporokirokukai@yahoo.co.jp

- (4) 参加料 一般 高校生 中学生

1種目出場 2,500円 2,300円 1,500円

2種目出場 3,500円 3,300円 2,000円

リレー1チーム 3,000円 2,500円 2,100円

※札幌陸上競技協会登録者以外はアスリートランキング使用料として1名つき200円を別途徴収する。

- 11 競技日程 第1日目(男子)100m 400m 1500m 5000mW 110mH 4×100mR 3000mSC

棒高跳 走幅跳 砲丸投 やり投

(女子)100m 800m 3000m 5000mW 100mH 4×400mR 棒高跳 走幅跳 砲丸投 やり投

12表 彰 優勝者に選手権章、1～8位までの入賞者に賞状を授与する。また、入賞者の中から男女各1名に最優秀選手賞を授与する。

13 新型コロナウイルス感染拡大の防止に関わって

- (1) 大会前の体調管理チェックについて
 - ・大会1週間前からの体調管理および検温を行うこと。「体調管理チェックシート」等（別様式のものでも可）に必ず記録すること。
 - ・学校・団体・クラブチームは代表（顧問）が集約し、保管すること。
 - ・個人参加選手、大会役員、競技役員は個人で保管すること。
 - *大会事務局への提出は原則ないが、万一感染が発生した場合に提出を求めることがある。
 - (2) 各団体代表者は所属選手の健康状態の把握に努め、異常がある場合は直ちに対応し、主催者に報告すること（主催者の指定する待機場所を使用すること）
 - (3) 体調がよくない場合には自主的に参加を見合わせること
 - (4) 同居家族や知人に感染が疑われる方がいる場合には自主的に参加を見合わせること。
 - (5) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地方な等への渡航、または当該在住者との濃厚な接触者がある場合は自主的に参加を見合わせること
 - (6) 必ずマスクを持参すること（運動時以外はできるだけマスクを着用すること）※政府の指針参照
 - (7) こまめな手洗いや洗顔などを実施すること（主催者が石けんを設置する）
 - (8) 用具(砲丸 ハンマー やりなど)使用後は手洗いまたはスプレーで除菌をすること
 - (9) ウォーミングアップは個別に行い、「密」をつくらぬよう心掛けること
 - (10) 運動中、痰やつばを吐くことは極力行わないこと。また、ゴミはすべて持ち帰ること
 - (11) どの場面においても、他の競技者、競技役員との距離をできるだけ確保すること
 - (12) 大きな声での会話や応援はしないこと
 - (13) 各チームは待機場所のスペースにゆとりを持たせるよう努め、できる限り密を避けること。
 - (14) テントを使用する際は密閉状態にならないように留意し、換気を心がけること。(雨天時でも30分に5分換気)
 - (15) 飲食については周囲の人となるべく距離をとって、対面を避け、会話を控えること
 - (16) タオルの共用、ドリンクの回し飲みはしないこと
 - (17) 団体代表者は、選手の競技場滞在時間が短くなるよう配慮すること
 - (18) 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無などを報告すること
 - (19) 感染予防のために主催者が決めた他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
 - (20) 観戦者は、正面スタンドのオレンジ色のシートで応援すること。(それ以外のシートへの移動は禁止)
- ※上記(1)～(20)について、団体代表者は全参加者(保護者も含む)に必ず内容を知らせ、遵守するように指導すること

14 その他

- (1) 投てき用具は必要数用意していますが、借り上げも予定しています。用器具庫前で検定を受けること。
- (2) 競技中に発生した傷害・疾病についての応急処置は主催者にて行うが、以後の責任は負わないので、各自スポーツ傷害保険に加入すること。
- (3) 出場者が5名以下の種目については実施しない。
- (4) 競歩競技は男女一緒に1日目に実施する。競技運営上、男子30分、女子35分で競技を打ち切る。
- (5) タイムテーブル、審判編成は1週間前までにアスリートランキングに掲載する予定。
- (6) 自然災害、事件・事故及び疫病等により、大会(競技会)が中止となった場合の参加料は返金しない。
但し、一定期間事前に中止又は延期が決定された場合には参加料の全額又は一部を返金することもある。

15 問い合わせ・連絡先 札幌陸上競技協会 大会担当総務 井上 晃男 メール sapporokirokukai@yahoo.co.jp